

**体験イベント
開催決定!**

ついに香川にやってきた!

元プロボクサーが指導します!

Q. ロックステディボクシング (RSB) とは?

2006年にアメリカインディアナポリスで設立された、パーキンソン病 (PD) の方々のためのフィットネスボクシングプログラムです。創設者スコット・ニューマン氏は40歳のときにパーキンソン病と診断されました。そこで、身体を動かすために始めたボクシングがきっかけとなったボクシングセラピープログラムです。現在アメリカ全土に800カ所以上、世界12カ国と素晴らしい広がりを見せています!

講師：松本健嗣
資格：元プロボクサー
理学療法士
LSVT®BIG認定指導員
RSB認定指導員



経歴：香川県で初の高校在学中にプロライセンスを取得し、約10年間プロボクサーとして活動。その間、香川、岡山、広島、山口を中心にエクササイズ教室を展開し指導に従事。

Q. どこが主催してるの?

香川県木太町にある、高松協同病院が主催しています。回復期病院として実績があり、パーキンソン病への治療に対しても早くから取り組んでいます。

Q. ボクシングって難しくないの?

難しくありません!

パーキンソン病にボクシングが有効であったという結果も多く挙げられています。また、このプログラムの特色として、介助者と一緒に楽しむことができます。指導員も高齢者施設での経験も豊富である為、それぞれのレベルに合わせた指導を心がけています。

パーキンソン病専門のフィットネスプログラム!

場所 : ふれあいセンター
高松協同病院横

日時 : 2022年7月9日 (土)
10:00~11:00

参加費 : 500円 ※受付は9:30からとなります。

定員 : 10名 介助者の方もご参加できます!

Q. どんな人が対象ですか?

パーキンソン病の症状で悩まれているすべての患者様、ご家族様です。

お問い合わせ・申込みはこちらまで!

外来リハビリ 担当：松本 (8:30~17:00)
087-833-2330 (代表)

- ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果順を追って連絡させていただきますので、予めご了承ください。
- ※当日のみ有効であるスポーツ保険加入の保険料として頂戴いたします。介助者の方は無料でご参加いただけます。
- ※上履き用の靴、水分補給ができるもの、汗を拭くタオルをご持参ください。

注意事項
1) 新型コロナウイルスの状況により、中止・延期の場合があります。詳細はお問い合わせください。
2) 当日の体調等により、運動を中断・中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。
3) 会場には駐車場がございますが限りがあります。お乗り合わせの上ご来場ください。